



考古・史学部の前でシャハップ講師(俳優)と



油絵の授業風景(学部2年生)

トルコの国立アナドル大学は、エスキシェヒール市にある。同市は、首都アンカラから西へ車で4時間の距離にある。温泉とお土産パイプのホワイトストーンと軍隊の基地で有名な所だ。

この大学は、1958年に前身校を改組し、新たに総合大学として創立された。広大なキャンパスは高台にあり、8学部が敷地内に点在している。私は、1995年10月から3か月間、文化庁芸術家特別派遣としてトルコで研修した。

アナドル大学の芸術学部は、芸術家養成学部で絵画、彫刻、陶芸等すべての実技系の専門コースに博士課程があり、高い水準を誇っている。その他の国立ガディ大学など教員養成系大学でも、美術の実技系各コースからドクターが誕生していることに驚いた。

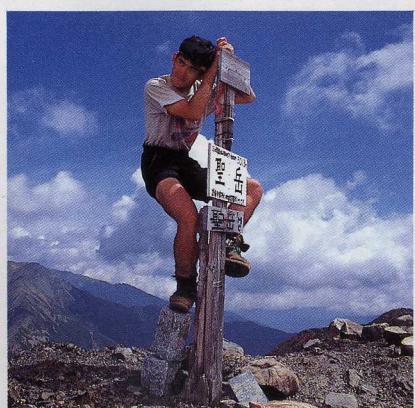
大学のレストランに行くと、室内はとても広くて明るくメニューも豊富で、チキングリルをオーダーすると10種類のピュッフェスタイルのサラダ、エキメキという素朴でおいしいパン、それにデザートのコーヒー付きで220円である。構内には立派なホテルも完備されており、大学生活をエンジョイする施設も整っていた。

学校教育学部美術 難波平人(なんば・ひらと)



世界の大学 シリーズ 28

アナドル大学
トルコ



冬日(表紙)

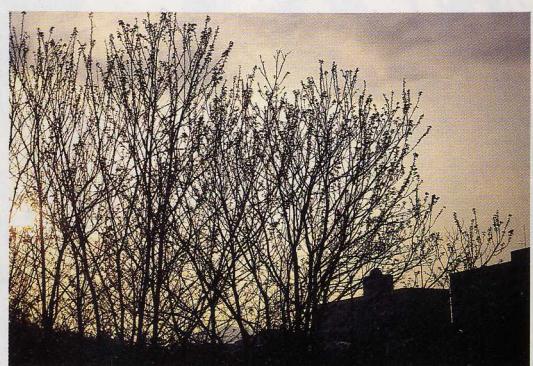
12月、嵐が過ぎると、秋の面影は跡形なく消え去った。

池の波、木々の小枝、鳥のさえずりの全てが、凍えながらも冬の訪れを厳しく受けとめているようだった。

氷の空に煙る太陽だけが、僕の淋しさを慰めてくれた。

撮影者: 滝本勇紀(経済学部4年)

撮影日時: 1994年12月



1996年7月28日 南アルプス聖岳にて